

職員による自己評価

A環境面

- ・お子さまが広々と使えるようにしている。
- ・お子さまが視覚的に理解できるように、絵の掲示を行うなどの工夫をしている。
- ・学習と遊びのスペースを分けるなどの構造化をしている。

B児童への支援内容

- ・週代わりの SST を取り入れるなど、プログラム内容に変化をつけている。
- ・学習プリントは一人一人に合わせて作成をしている。

C関係機関との連携

- ・今年度は新型コロナウイルスの影響で十分に行えない事もあった。
- ・オンラインを活用して、研修への参加を行った。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・個別支援計画の面談を丁寧に行っている。
- ・オンライン上で児童の様子を共有している。

E非常対応

- ・視覚的にわかりやすい避難訓練を心掛けている。

保護者による評価

A環境面

- ・明るく広くて清潔である。
- ・玄関と遊ぶスペースが一体になっており、子どもが寝転んでいるのが気になる。

B児童への支援内容

- ・児童発達支援計画に沿った支援が行われている。
- ・幅広いプログラムがあり、楽しんで参加できている。
- ・プリントの内容をより幅広くしてほしい。

C事業所からの情報発信

- ・LINE の対応が素早い。
- ・手紙や別紙で内容を教えてくれるため、子どもに見せて話す機会が作れている。
- ・子どもの現状について共有できていたが、今後オンラインに移行するため不安がある。

D非常対応

- ・場所がわかりやすい。
- ・子どもにもわかりやすい避難訓練が行われている

事業所内での分析

【共通点】

- ・SST のプログラム内容に変化をつけた。内容が幅広く、子どもも楽しんで参加をすることができている。
- ・視覚的にわかりやすい教室づくり、支援をしている。
- ・個別支援計画や契約面談等は丁寧に行えている。

【相違点】

- ・玄関スペースについて、子どもが寝転ばないように対応を求める声があった。
- ・当日のおおさまのご様子をオンライン上で公開しているが、上手く活用がされていない。
- ・家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)について、「必要」の意見が多数あった。

分析・検討してみても…

事業所の強み

- ・幅広いプログラムを用意しており、お子さまが飽きずに楽しく活動することができている。
- ・児童発達支援計画は、保護者のニーズやお子さまの状況を汲み、客観的に作成がされている。説明が丁寧で、内容に沿った支援がなされている。

事業所の改善点

- ・玄関スペースの環境改善を行う。
- ・子どもの活動内容を共有するためのオンラインシステムの使い方を周知する。
- ・保護者が子育ての悩みを相談しやすい環境をつくる。
- ・保護者に対する情報提供をどのように行うかを検討する。

事業所の改善への取り組み

- ・玄関スペースについて、衛生的にご利用いただけるよう対策を取る。
- ・オンライン上のフィードバックを活用できるよう、保護者支援を行う。
- ・保護者が悩みを相談できる「面談」の場があることを周知していく。
- ・保護者の方へ向けた情報発信を求める声が多かったため、場所や方法等を検討していく。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

まずはお忙しい中にも関わらず、アンケートの回答にご協力いただいた保護者の皆さまに感謝いたします。忌憚のないご意見を頂戴し、「どの部分にご満足いただけているか」「どこを改善したら良いのか」を改めて見直す大変良い機会となりました。

「事業所の支援に満足しているか」の項目で、みなさまに「はい」を選択いただけたことは大変自信になります。現状に満足せず、頂いたご意見をもとによりよい教室づくりを行って参ります。

事業所名 オレンジスクールピコ 東戸塚教室

担当者 藤島 茜

保護者等向け児童発達支援自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクールピコ東戸塚教室

保護者数（児童数）：44名(45名) 回収数：36 割合：82%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32	4			<ul style="list-style-type: none"> ・広くのびのびと過ごせる十分なスペースがある。 ・フリスビーの活動以外なら十分な広さだと思う。 ・保護者を見ると子どもの活動が中断してしまうため、もう少し部屋が広い方がいいと思う。 ・広いとは言えない。 	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	33	3			<ul style="list-style-type: none"> ・1人に1人配置されていて適切だと思う。 ・目が行き届いていて安心できる。 ・子ども一人ひとりの様子を良く見てくれている。 ・先生方は専門の資格などがある方なのか、または同等の知識などあるのか気になる。 	・職員は全員児童指導員任用資格若しくは保育士資格を有しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	33	3			<ul style="list-style-type: none"> ・上着のたたみ方や普段の挨拶や立ち振る舞いを、写真や絵で分かりやすく示している。 ・小さい子供用の便器がないことには疑問を感じた。 ・玄関スペースが遊ぶスペースと一体になっているのが少し不満。 	・小さいお子さま用の便器はありませんが、補助便座をご用意し必要に応じて補助をしています。分かりやすいようテープで掲示しました。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	36				<ul style="list-style-type: none"> ・お友達と楽しく遊んだり、学びやすい空間だと感じる。 ・靴を脱ぐマットの上に転がったり外をみたりしているの、マットの上に何かかぶせるなど対応してほしい。 ・いつも清潔で良い。 ・圧迫感もなく明るくて良い。 	・靴を脱ぐマットの上に直接寝転がるのが無いよう、環境改善を行います。
適切な 支援提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	36				<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の要望をしっかりと聞き生かされている。 ・充分な話し合いのもと作成されている。 ・時間をたっぷり取ってくれて話を聞いてもらえる。 	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33			3	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の好きな事、得意とする分野を生かし、課題を設定され、本人が正しく取り組んでいると思う。 ・現在の状況を把握した上で、具体的に作成されている。 ・ガイドラインがわからない。説明はしていただいているはず。 	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	36				<ul style="list-style-type: none"> ・計画に沿った支援に対して、具体的な現状報告がされている。 	
	⑧	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	34	2			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回違う活動プログラムなので楽しんでいる。 ・季節の工作などを取り入れているのが良い。 ・製作やSST遊びなど幅広いジャンルがあり満足している。 ・次週の予定がわかると良い。 ・プリント学習の内容をもう少し種類(分野)を広げてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次週のSST内容については、令和3年2月よりプリント配布を開始しました。写真や絵もつけており、事前にお子さまと確認いただけるようになっています。 ・プリント学習の内容については、検討します。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要 10		不必要 11	6	<ul style="list-style-type: none"> ・現在交流の機会はない ・普段幼稚園/保育園で接している。 ・短時間での交流は難しいのではないかと思います。 ・コロナ禍でなければ交ざって遊ぶのも良いと思う。 	・ご意見を踏まえて検討します。
	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	36				<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく、丁寧な説明がなされた。 ・毎月の請求書が0円のため不要。 	・請求書については、明細等が記載されているためお渡ししております。
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	35	1			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回丁寧に説明していただき、子どもも安心して任せられる内容である。 		

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	必要 19	9	不必要 3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・勉強会や座談会など、保護者の知識を深める機会がもっと欲しい ・褒め方や叱り方がいざというときに適切かどうか分からないから知りたい ・家庭でできる療育や子どもとのやりとりの方法などをもう少し情報提供してほしい 	・ご意見を踏まえ、保護者への情報提供の場所・方法・内容等を検討します。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解が出来ているか	35	1			<ul style="list-style-type: none"> ・フィードバックの時間にたくさん相談しているが、面談の時間が定期的にあるとより良い。 ・フィードバック時に共有できているが、2月からオンライン上の閲覧になるので少し不安。 ・フィードバックがオンライン上となり、課題をどのように取り組んでいたか等、細かな部分が聞けなくて少し残念。 	・面談の場を設けられることを周知します。 ・オンライン上での閲覧が出来ていない場合には、改善できるよう支援を行います。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35			1	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し面談の回数・頻度が多いとありがたい。 ・いつも分かりやすく子どもに合った方法を提案してくれるので助かっている。 	・保護者から面談を依頼しやすいように小まめな声掛けを行います。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要 5	14	不必要 8	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため難しいが、ぜひ交流の機会が欲しい。 ・心強いと思うし、相談できる人がいるのはいいと思う。 ・コロナ禍で難しいと思うし、他の保護者の方のお話も聞きたいと思う反面、負担になるのでは？と思うと何とも言えない。 	ご意見を踏まえて検討します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	32	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・ラインの対応が素早く助かる。 ・いつも気軽に相談に乗ってもらい助かっている。 ・活動以外のことも必ず報告してもらっている。 	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	34				<ul style="list-style-type: none"> ・どの指導員も、親が気付かないような小さなことでも教えてくれ、毎回感心している。 	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・お手紙や別紙で内容を教えてくれるので、子にも見せて話す機会もあり良い。 ・お便りやLINEにて定期的に発信してもらっている。 ・HPをまだ見たことがない。 	
	⑲	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	33	1			<ul style="list-style-type: none"> ・不安はない。 	
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	33			1	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達にも分かりやすいように説明訓練をしていた。
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	31			3	<ul style="list-style-type: none"> ・本人もとても理解しやすかったようで、帰宅後に避難訓練を再現してくれた。 ・避難訓練をしっかりとっていて、場所も分かりやすく助かっている。 ・定期的かは分からない。 	・契約時に避難訓練の時期をお知らせします。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	32	2			<ul style="list-style-type: none"> ・毎回楽しみにしている。お友達と会えるのも嬉しい様子。 ・時々行くのを渋ることはあるが、行けば楽しめているとは思っている。 ・特に感想を言わないので分からない。泣かずにいっているので楽しいと思う。 	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	34				<ul style="list-style-type: none"> ・相談に対しての回答が早く、とても助かっている。 ・短期間の利用だったが、希望したことができるようになりとても感謝している。 ・親もとても満足している。いつも便りにしている。 ・いつも親身になって対応してもらいありがたいと思っている。子どももピコに行くのをいつも楽しみにしている。 	・現状に満足せず、おさま・保護者様が安心して楽しく通える教室づくりを推進して参ります。

○この「保護者向け児童発達支援評価表 集計(公表)」は、保護者の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における児童発達支援自己評価表（公表）

公表：令和3年3月31日 事業所名：オレンジスクールピコ 東戸塚教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		お子さまが広々と使えるようにしています。	今後も継続します。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		基準に沿って運営をしています。	今後も継続します。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		学習と遊びスペースを分ける、視覚的に分かりやすくする等の工夫をしています。	今後も継続します。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		今年度は新型コロナウイルス対策の為、お子さまの入れ替わり時間での消毒も徹底的に行いました。	今後も継続します。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		PDCAサイクルを回し、改善を図っています。	今後も継続します。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○		・昨年度の評価内容を受け、プログラムの見直し等の改善を行いました。	今年度の評価表を元に改善を行います。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページに公開をしています。	今後も継続します。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	第三者による外部評価は行っていません。	事業所、ご家庭の二者評価を継続します。
	⑨	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		今年度はオンライン研修を受講する等の対応を行いました。	今後も継続します。
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者の意見を汲んだり客観的な分析の元で、児童発達支援計画を作成しています。	今後も継続します。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		統一したアセスメントツールを使用しています。	今後も継続します。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		適切かつ具体的に支援計画を設定しています。	今後も継続します。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		職員全員が児童発達支援計画に沿って支援をしています。	今後も継続します。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		チームで毎月立案をしています。	今後も継続します。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		運動や座学など幅広く取り入れています。	今後も継続します。

援 の 提 供	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		今年度はSSTの時間を設け、より集団活動に対応できる個別支援計画が作成できるようになりました。	今後も継続します。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		毎日打合せで確認をしています。	今後も継続します。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		毎日打合せで確認をしています。	今後も継続します。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		詳細な記録を取り、支援の検証・改善に繋がっています。	今後も継続します。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度モニタリングを行っています。	今後も継続します。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		最もふさわしい者が参画しています。	今後も継続します。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、十分な連携は取れませんでした。	オンラインを活用しながら、必要に応じて連携を取っていきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		該当者がいません。	専門職員の配置がないことから、現在受け入れは行っていません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		該当者がいません。	専門職員の配置がないことから、現在受け入れは行っていません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		ご要望に応じて行っています。個別支援計画等は保育所等に連携できるようにしております。	今後も継続します。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		卒業時にモニタリング記録票を出し、小学校等と連携を図れるようにしています。	今後も継続します。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		今年度は新型コロナウイルスの影響があり前年度より少なくなりましたが、必要に応じて連携をしています。	オンラインを活用しながら、必要に応じて連携をしていきます。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		現在はありません。	ご意見等をふまえ検討します。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		今年度は新型コロナウイルスの影響で参加ができませんでした。	新型コロナウイルスの動向を見ながら、必要に応じて参加をしていきます。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		当日の様子は毎回オンラインシステムを使い、共有しています。	新型コロナウイルスの影響により、子どもの状況等を伝え合う場が減ってしまいました。面談などを活用し、より深く共通理解を持てるようにします。

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対しての家庭支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○	現在行っていません。	今後検討します。
保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	契約時に丁寧に説明をしています。	今後も継続します。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	丁寧に説明を行い、同意を得ています。	今後も継続します。
	③④	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	必要に応じて行っています。	今後も継続します。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	現在は行っていません。	ご意見等をふまえ検討します。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	相談にすぐに対応できるように体制を整えています。	周知を今後徹底します。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月会報「びこだより」を発行しています。	今後も継続します。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○	1件請求書の封入ミスが発生してしまいました。	お渡しする時に間違いがないかをご家庭に確認していただいています。 今後同じような事が起こらないよう、ダブルチェックを徹底します。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	十分な意思疎通が図れるように、工夫をしています。	今後も継続します。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	現在は行っていません。	ご意見等をふまえ検討します。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	マニュアルを策定し掲示をしています。	今後も継続します。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	避難訓練は年2回(5月、11月)に実施しています。	契約時に周知します。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○	面談時に確認をしています。	今後も継続します。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	食事の提供はありません。	今後も継続します。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	日々の気付きは日誌で、ヒヤリハットは発生時に全職員に共有しています。	今後も継続します。
	④⑥	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	年に1度全職員に対して研修を行っています。	今後も継続します。

④7	<p>どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援支援計画に記載しているか</p>	○		<p>保護者には契約時に説明をし、児童発達支援支援計画に記載をしています。</p>	<p>今後も継続します。</p>
----	---	---	--	---	------------------

○この「事業所向け児童発達支援自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。